DoJa-4.xプロファイル対応iモード携帯電話　各機種オプションAPI・拡張API実装状況　第 5.0 版

＜iアプリ基本パッケージ内に追加されているオプションAPI・拡張API＞

DoJa-4.0/4.0LEプロファイル

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.device.Camera	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF	連写モードのオフ操作	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON	連写モードのオン操作	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	
static int ATTR_FRAME_OFF	フレームつき撮影不可を表す、フレームつき撮影可否の属性値	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	P901系/P700系/P701系では、機種固有の制限によりフレームつき撮影機能を使用することはできません。
static int ATTR_FRAME_ON	フレームつき撮影可を表す、フレームつき撮影可否の属性値	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	P901系/P700系/P701系では、機種固有の制限によりフレームつき撮影機能を使用することはできません。
static int ATTR_QUALITY_HIGH	最も高い画質を表す、画質の属性値	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	P901系/P700系/P701系では、画質の変更は動画撮影時にのみ有効です。
static int ATTR_QUARITY_LOW	最も低い画質を表す、画質の属性値	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	P901系/P700系/P701系では、画質の変更は動画撮影時にのみ有効です。
static int ATTR_QUALITY_STANDARD	標準的な画質を表す、画質の属性値（デフォルトの画質）	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	デフォルトの画質です。
static int ATTR_VOLUME_MAX	最大音量を表す、動画撮影音量の属性値	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	●	×	×	×	F901系/F700系およびD901系/D701系では、音量の設定はオン、オフの設定のみ可能です。ATTR_VOLUME_MINを設定した場合以外はオンが設定されたものとして、通常の音量で処理されます。
static int ATTR_VOLUME_MIN	最小音量を表す、動画撮影音量の属性値	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	●	×	×	×	F901系/F700系およびD901系/D701系では、音量の設定はオン、オフの設定のみ可能です。ATTR_VOLUME_MINを設定した場合以外はオンが設定されたものとして、通常の音量で処理されます。
static int DEV_CONTINUOUS_IMAGES	連写可能な最大コマ数を表す属性	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	参照のみ可能な属性です。連写をサポートしていない機種（DEV_CONTINUOUS_SHOTが×の機種）では1が返ります。
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT	連写モードを表す属性	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	参照と設定が可能な属性です。連写をサポートしていない機種（左記が×の機種）では、設定は無効となります。
static int DEV_FRAME_SHOT	フレームつき撮影可否を表す属性	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	参照のみ可能な属性です。どのサイズの撮影サイズでフレームつき撮影ができるかは機種により異なります。P901系/P700系/P701系では、機種固有の制限によりフレームつき撮影機能を使用することはできません。
static int DEV_QUALITY	画質を表す属性	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	参照と設定が可能な属性です。画質変更をサポートしていない機種（左記が×の機種）では、設定は無効となります。また P901系/P700系/P701系では、画質の変更は動画撮影時にのみ有効です。
static int DEV_SOUND	動画撮影音量を表す属性	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	×	●	×	×	×	参照と設定が可能な属性です。動画撮影音量の変更をサポートしていない機種（左記が×の機種）では、設定は無効となります。 またF901系/F700系およびD901系/D701系では、音量の設定はオン、オフの設定のみ可能です。ATTR_VOLUME_MINを設定した場合以外はオンが設定されたものとして、通常の音量で処
static int FOCUS_MACRO_MODE	接写モードを表すフォーカス種別	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int FOCUS_NORMAL_MODE	通常モードを表すフォーカス種別	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
int[] getAvailableFocusModes()	この携帯電話で設定できるフォーカス種別のリストを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
int getFocusMode()	現在設定されているフォーカス種別を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
void setFocusMode(int mode)	フォーカス種別を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
void takeMovie()	カメラを起動して、動画を撮影する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	
void takePicture()	カメラを起動して、静止画を撮影する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	

DoJa-4.1/4.1LEプロファイル

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	
static int ATTR_FRAME_OFF	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	
static int ATTR_FRAME_ON	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	
static int ATTR_QUALITY_HIGH	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_QUARITY_LOW	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_QUALITY_STANDARD	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	デフォルトの画質です。
static int ATTR_VOLUME_MAX	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	●	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	●	×	×	
static int DEV_CONTINUOUS_IMAGES	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	参照のみ可能な属性です。連写をサポートしていない機種（DEV_CONTINUOUS_SHOTが×の機種）では1が返ります。
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	参照と設定が可能な属性です。連写をサポートしていない機種（左記が×の機種）では、設定は無効となります。
static int DEV_FRAME_SHOT	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	参照のみ可能な属性です。どのサイズの撮影サイズでフレームつき撮影ができるかは機種により異なります。
static int DEV_QUALITY	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	参照と設定が可能な属性です。画質変更をサポートしていない機種（左記が×の機種）では、設定は無効となります。
static int DEV_SOUND	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	●	×	×	参照と設定が可能な属性です。動画撮影音量の変更をサポートしていない機種（左記が×の機種）では、設定は無効となります。
static int FOCUS_MACRO_MODE	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int FOCUS_NORMAL_MODE	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
int[] getAvailableFocusModes()	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
int getFocusMode()	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	
void setFocusMode(int mode)	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	F902iSおよびD902iSでは、接写モードのサポートは外側カメラのみです。
void takeMovie()	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	
void takePicture()	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.device.CodeReader	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CODE_39	CODE-39コードであることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int CODE_AUTO	自動でコード種別の識別を行うことを表す、コード種別の値	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	自動認識可能なコードはJAN8、JAN13、QRです。
static int CODE_JAN13	JAN13規格のコードであることを表す、コード種別の値	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	
static int CODE_JAN8	JAN8規格のコードであることを表す、コード種別の値	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	
static int CODE_MICRO_QR	MICRO QRコードであることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int CODE_NW_7	NW-7コードであることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int CODE_OCR	OCRにより文字認識を行うことを表す、コード種別の値	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	△	
static int CODE_QR	QRコードを表す、コード種別の値	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	
static int CODE_UNKNOWN	コード種別が不明であることを表す、コード種別の値	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						●	
static int CODE_UNSUPPORTED	サポートされていないコードであることを表す、コード種別の値	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	CODE_UNSUPPORTEDを判定できない機種では、実装により値を認識できないコードはCODE_UNKNOWNとみなすなどの代替処理が行われます。
2次元バーコードからのiアプリの連携起動	2次元バーコード（QRコード）に記述されたiアプリ起動情報に従ってiアプリを起動する。	基本	DoJa-3.5オプションAPI→DoJa-4.0基本API																						●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CODE_39	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int CODE_AUTO	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	自動認識可能なコードはJAN8、JAN13、QRです。
static int CODE_JAN13	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	
static int CODE_JAN8	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	
static int CODE_MICRO_QR	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int CODE_NW_7	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int CODE_OCR	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	△	
static int CODE_QR	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	
static int CODE_UNKNOWN	DoJa-3.5にて新設の基本API																				●	
static int CODE_UNSUPPORTED	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	CODE_UNSUPPORTEDを判定できない機種では、実装により値を認識できないコードはCODE_UNKNOWNとみなすなどの代替処理が行われます。
2次元バーコードからのiアプリの連携起動	DoJa-3.5オプションAPI→DoJa-4.0基本API																				●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
FeliCaチップ機能のクラス/メソッド	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
com.nttdocomo.device.felicaパッケージの全クラス・メソッド・フィールド	FeliCaチップ機能	オプション	●	×	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
外部R/WからのiアプリI起動	外部R/Wからの信号により携帯電話内のiアプリを起動する。	オプション	●	×	●	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
com.nttdocomo.device.felicaパッケージの全クラス・メソッド・フィールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	
外部R/WからのiアプリI起動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
外部メモリ機能のクラス/メソッド	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
com.nttdocomo.device.StorageDeviceクラス、com.nttdocomo.fs/com.nttdocomo.fs.sdパッケージの全クラス・メソッド・フィールド、com.nttdocomo.ioパッケージのファイル関連のクラス・メソッド・フィールド	外部メモリ機能	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
com.nttdocomo.device.StorageDeviceクラス、com.nttdocomo.fs/com.nttdocomo.fs.sdパッケージの全クラス・メソッド・フィールド、com.nttdocomo.ioパッケージのファイル関連のクラス・メソッド・フィールド	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	●	×	●	●	P902iおよびP702iでは、一般iアプリ（iアプリDXでないiアプリ）がADFにCPBindingAuthキーを宣言する場合、キーの署名に使用した証明書の種類に関係なく、そのiアプリをダウンロードする機体にはバージョン2のUIMカード（FOMAカード(グリーン)）が挿入されていなければならないという制限があります。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.device.location.Degree	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Degree(double degree)	コンストラクタ。DEGREE単位（浮動小数点数表現）で角度を指定してDegreeオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Degree(int degree, int minute, float second)	コンストラクタ。DMS単位で角度を指定してDegreeオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Degree(int degree, int minute, int centisecond)	コンストラクタ。DMS単位で角度を指定してDegreeオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Degree(long degree)	コンストラクタ。DEGREE単位（固定小数点表現）で角度を指定してDegreeオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getCentisecondPart()	この角度をDMS単位で表した場合の、秒の部分の値（1/100秒を1とした値）を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getDegreePart()	この角度をDMS単位で表した場合の、度の部分の値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
long getFixedPointNumber()	この角度をDEGREE単位で表した場合の値を、固定小数点表現を表すlong値で取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
double getFloatingPointNumber()	この角度をDEGREE単位で表した場合の値を、浮動小数点表現で取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getMinutePart()	この角度をDMS単位で表した場合の、分の部分の値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
float getSecondPart()	この角度をDMS単位で表した場合の、秒の部分の値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Degree(double degree)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Degree(int degree, int minute, float second)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Degree(int degree, int minute, int centisecond)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Degree(long degree)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getCentisecondPart()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getDegreePart()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
long getFixedPointNumber()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
double getFloatingPointNumber()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getMinutePart()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
float getSecondPart()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.device.location.Location	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ACCURACY_COARSE	測位レベル1（最も悪い精度レベル）に対応する、精度の最悪	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int ACCURACY_FINE	測位レベル3（最もよい精度レベル）に対応する、精度の最悪値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int ACCURACY_NORMAL	測位レベル2（中間の精度レベル）に対応する、精度の最悪値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int ACCURACY_UNKNOWN	精度が不明であることを示す定数値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int ALTITUDE_UNKNOWN	高度が不明であることを示す定数値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int PREFIX_DIRECTION	緯度・経度を文字列表現で表す際の接頭辞種別で、方位（N/S/E/W）を付加することを示す値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int PREFIX_SIGN	緯度・経度を文字列表現で表す際の接頭辞種別で、符号（負の場合に-）を付加することを示す値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Location(Degree latitude, Degree longitude)	コンストラクタ。緯度・経度を指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Location(Degree latitute, Degree longitude, int altitude, int datum, long timestamp, int accuracy	コンストラクタ。緯度・経度、高度、測地系、タイムスタンプ、精度を指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Location(String url)	コンストラクタ。位置情報クエリーを指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ACCURACY_COARSE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int ACCURACY_FINE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int ACCURACY_NORMAL	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int ACCURACY_UNKNOWN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int ALTITUDE_UNKNOWN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int PREFIX_DIRECTION	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int PREFIX_SIGN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location(Degree latitude, Degree longitude)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location(Degree latitute, Degree longitude, int altitude, int datum, long timestamp, int accuracy	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location(String url)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

Location(String url, int altitude, long timestamp)	コンストラクタ。位置情報クエリー、高度、タイムスタンプを指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Location(String latitude, String longitude, int altitude, int datum, long timestamp, int accuracy	コンストラクタ。緯度・経度文字列、高度、測地系、タイムスタンプ、精度を指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Degree calculateAzimuth(Location dst)	このオブジェクトの位置から指定された目的地への方位角を計算する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
double calculateDistance(Location dst)	このオブジェクトの位置と指定された目的地との距離を計算する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getAccuracy()	水平方向の精度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getAltitude()	高度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getDatum()	このオブジェクトの緯度・経度・高度が基づいている測地系を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
String getJointRFIURL()	このオブジェクトに対応する位置情報クエリーを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Degree getLatitude()	緯度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
String getLatitudeString(int prefix, int unit)	指定された方位の接頭辞と単位で文字列表現した緯度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Degree getLongitude()	経度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
String getLongitudeString(int prefix, int unit)	指定された方位の接頭辞と単位で文字列表現した経度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
String getPointOfInterestURL()	このオブジェクトに対応する位置情報クエリーを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
long getTimestamp()	測位した時刻を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
void setAltitude(int altitude)	高度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
void setLatitude(Degree latitude)	緯度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
void setLongitude(Degree longitude)	経度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Location transform(int datum)	このオブジェクトを、指定された測地系に変換した Location オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	

Location(String url, int altitude, long timestamp)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location(String latitude, String longitude, int altitude, int datum, long timestamp, int accuracy	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Degree calculateAzimuth(Location dst)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
double calculateDistance(Location dst)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getAccuracy()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getAltitude()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getDatum()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
String getJointRFIURL()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Degree getLatitude()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
String getLatitudeString(int prefix, int unit)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Degree getLongitude()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
String getLongitudeString(int prefix, int unit)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
String getPointOfInterestURL()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
long getTimestamp()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void setAltitude(int altitude)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void setLatitude(Degree latitude)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void setLongitude(Degree longitude)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location transform(int datum)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.device.location.LocationException	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INTERRUPTED	サスペンド状態への遷移や中断要求の発生により、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int OUT_OF_SERVICE	圏外やGPS圏外などにより測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int SELF_MODE	携帯電話がセルフモードのため、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	エミュレータでは、セルフモードのエミュレートを行うことはできません。
static int TIMEOUT	タイムアウトにより、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int UNDEFINED	通信エラー等、このクラスでステータスが定義されている以外の例外によって測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int USER_ABORT	ユーザ操作による中断要求により、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
LocationException()	コンストラクタ。詳細メッセージを付けないで、測位例外オブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
LocationException(int status)	コンストラクタ。例外ステータスを指定して、測位例外オブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
LocationException(int status, String message)	コンストラクタ。例外ステータスと詳細メッセージを指定して、測位例外オブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
int getStatus()	例外ステータスを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INTERRUPTED	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int OUT_OF_SERVICE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int SELF_MODE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	エミュレータでは、セルフモードのエミュレートを行うことはできません。
static int TIMEOUT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int UNDEFINED	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int USER_ABORT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
LocationException()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
LocationException(int status)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
LocationException(int status, String message)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getStatus()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.device.location.LocationProvider	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int DATUM_TOKYO	東京測地系を表す測地系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int DATUM_WGS84	WGS84測地系を表す測地系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int MODE_QUALITY_PRIORITY	品質重視モードを表す測位モード	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int MODE_STANDARD	標準モードを表す測位モード	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int UNIT_DEGREE	DEGREE単位を表す単位系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int UNIT_DMS	DMS単位（精度1/100秒）を表す単位系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int UNIT_DMS_2	DMS単位（精度1/1000秒）を表す単位系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
int[] getAvailableMeasurementMode()	この機種で設定可能な測位モードを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
Location getLocation()	測位を行なう。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
Location getLocation(int timeout)	タイムアウト時間を指定して測位を行なう。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static LocationProvider getLocationProvider()	ロケーションプロバイダオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	エミュレータでは、このオブジェクトを使用して実際に測位を行うことはできません。
int getMeasurementMode()	現在設定されている測位モードを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
void interrupt()	実行中の測位を中断させる。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
void setMeasurementMode(int mode)	測位モードを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int DATUM_TOKYO	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int DATUM_WGS84	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int MODE_QUALITY_PRIORITY	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int MODE_STANDARD	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int UNIT_DEGREE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int UNIT_DMS	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int UNIT_DMS_2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int[] getAvailableMeasurementMode()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location getLocation()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location getLocation(int timeout)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static LocationProvider getLocationProvider()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	エミュレータでは、このオブジェクトを使用して実際に測位を行うことはできません。
int getMeasurementMode()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void interrupt()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void setMeasurementMode(int mode)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.Alarm	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean addEntry(ScheduleDate date)	アラーム時刻を新規登録する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int getSupportedTypes()	アラームに設定可能なスケジュール時刻のタイプを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean addEntry(ScheduleDate date)	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int getSupportedTypes()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.AvatarStore	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int addEntry(AvatarData avatar)	キャラ電データを新規登録する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int selectEntryId()	ユーザーの選択操作により、ネイティブ保存領域に格納されているキャラ電データのエントリIDを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int addEntry(AvatarData avatar)	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	
static int selectEntryId()	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.CallRecord	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int TYPE_DATA_CONNECTION	64Kデータ通信を表す発着信種別	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	SH901系/SH700系では、着信履歴についてのみこの種別を識別できます。
static int TYPE_OTHER	その他の発着信や通信を表す発着信種別	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	△	
static int TYPE_PPP_PACKET_CONNECTION	PPPパケット通信を表す発着信種別	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	●	×	●	●	△	
static int TYPE_TEL	音声発着信を表す発着信種別	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	
static int TYPE_TEL_AV	TV電話発着信を表す発着信種別	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	
XString getDateString(String pattern) ･･･ 発信履歴からの発信日時の取得	発信履歴（CALL_OUT）から発信日時を取得する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
XString getDateString(String pattern) ･･･ 着信履歴からの着信日時の取得	着信履歴（CALL_IN）から着信日時を取得する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	
Integer getTelType() ･･･ 発信履歴からの発着信種別の取得	発信履歴（CALL_OUT）から発着信種別を取得する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
Integer getTelType() ･･･ 着信履歴からの発着信種別の取得	着信履歴（CALL_IN）から発着信種別を取得する。	基本	DoJa-3.5にて新設の基本API																						△	
Boolean isSucceeded() ･･･ 発信履歴からの接続成否の取得	発信履歴（CALL_OUT）から接続成否を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
Boolean isSucceeded() ･･･ 着信履歴からの接続成否の取得	着信履歴（CALL_IN）から接続成否を取得する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int TYPE_DATA_CONNECTION	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	SH902系/SH702系では、着信履歴についてのみこの種別を識別できます。
static int TYPE_OTHER	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●	×	●	×	●	△	
static int TYPE_PPP_PACKET_CONNECTION	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	×	△	
static int TYPE_TEL	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	
static int TYPE_TEL_AV	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	
XString getDateString(String pattern) ･･･ 発信履歴からの発信日時の取得	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
XString getDateString(String pattern) ･･･ 着信履歴からの着信日時の取得	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	
Integer getTelType() ･･･ 発信履歴からの発着信種別の取得	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
Integer getTelType() ･･･ 着信履歴からの発着信種別の取得	DoJa-3.5にて新設の基本API																				△	
Boolean isSucceeded() ･･･ 発信履歴からの接続成否の取得	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
Boolean isSucceeded() ･･･ 着信履歴からの接続成否の取得	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.ImageStore	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int addEntry(MediaImage image, boolean exclusive)	そのiアプリで独占して使用するための画像をネイティブの画像保存領域に保存する。	基本	DoJa-3.0オプションAPI → DoJa-4.0基本API																						×	
static int[] addEntry(MediaImage[] images)	複数の画像データを一括して（一度のユーザー確認のみで）ネイティブの画像保存領域に保存する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	●	×	SH901iSでは、登録可能な画像はアイコン9枚、背景1枚の計10枚固定です。
addEntry() ･･･ 全てのaddEntry()メソッド	Flashコンテンツから生成したメディアイメージオブジェクトをネイティブの画像保存領域に保存する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int selectEntryId()	ユーザーの選択操作により、ネイティブ保存領域に格納されている画像データのエントリIDを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int addEntry(MediaImage image, boolean exclusive)	DoJa-3.0オプションAPI → DoJa-4.0基本API																				×	
static int[] addEntry(MediaImage[] images)	●	●	×	×	●	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	●	●	×	●	×	
addEntry() ･･･ 全てのaddEntry()メソッド	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	
static int selectEntryId()	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.LocationRecord	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static LocationRecord getEntry(int id)	エントリIDの指定により、ネイティブ保存領域に格納されている位置履歴のエントリを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
int getId()	この位置履歴のエントリの、エントリIDを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
Location getLocation()	この位置履歴に格納されている、測位結果を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static LocationRecord selectEntry()	ユーザーの選択操作により、位置履歴のエントリを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static LocationRecord getEntry(int id)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
int getId()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
Location getLocation()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static LocationRecord selectEntry()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.MailAgent	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getRemainingBytes(MailDraft mail)	メール本文に設定できる残りバイト数を確認する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getRemainingBytes(MailDraft mail)	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.MessageAgent	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報

static int getRemainingBytes(MessageDraft message)	メッセージ全体(本文＋メッセージiアプリ情報)に設定できる残りバイト数を確認する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

static int getRemainingBytes(MessageDraft message)	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.MovieStore	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static MovieStore getEntry(int id)	エントリIDの指定により、ネイティブ保存領域に格納されている動画データのエントリを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
int getId()	この動画データのエントリの、エントリIDを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
MediaImage getImage()	この動画データのエントリから、メディアイメージを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
InputStream getInputStream()	この動画データのエントリから、ファイルデータ（バイナリイメージ）を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static MovieStore selectEntry()	ユーザーの選択操作により、ネイティブ保存領域に格納されている動画データのエントリを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static MovieStore getEntry(int id)	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
int getId()	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
MediaImage getImage()	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
InputStream getInputStream()	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
static MovieStore selectEntry()	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.PhoneBook	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Location getLocation()	電話帳エントリ内に登録されている位置情報を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Location getLocation()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.PhoneBookParam	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Location getLocation()	PhoneBookParamオブジェクトに設定されている位置情報を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
void setLocation(Location location)	PhoneBookParamオブジェクトに位置情報を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Location getLocation()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void setLocation(Location location)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.system.Schedule	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 1回限りのスケジューラ登録	スケジューラに、1回限りの予定でスケジュールを登録する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎日通知のスケジューラ登録	スケジューラに、毎日1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎週通知のスケジューラ登録	スケジューラに、毎週1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎月通知のスケジューラ登録	スケジューラに、毎月1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎年通知のスケジューラ登録	スケジューラに、毎年1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 1回限りのスケジューラ登録	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎日通知のスケジューラ登録	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎週通知のスケジューラ登録	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎月通知のスケジューラ登録	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ･･･ 毎年通知のスケジューラ登録	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.AudioPresenter	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_SYNC_OFF	再生同期イベントのオフ操作	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int ATTR_SYNC_ON	再生同期イベントのオン操作	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int AUDIO_PAUSED	演奏一時停止イベント	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int AUDIO_RESTARTED	演奏再開イベント	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int AUDIO_SYNC	再生同期イベント	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int CHANGE_TEMPO	テンポの変化量を表す属性	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	変化可能なテンポの範囲は機種により異なります。また、ADPCMデータの再生に対しては無効です。
static int MAX_PRIORITY	最も高い優先順位を表す、優先順位の属性値	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int MIN_PRIORITY	最も低い優先順位を表す、優先順位の属性値	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int NORM_PRIORITY	通常の優先順位を表す、優先順位の属性値	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int PRIORITY	優先順位を表す属性	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int SET_VOLUME	ボリュームを表す属性	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	機種によっては、ADPCMデータの再生に対しては無効となります。
static int SYNC_MODE	再生同期イベント発生有無を表す属性	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int TRANSPOSE_KEY	音階シフト量を表す属性	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	シフト可能な音階の範囲は機種により異なります。また、ADPCMデータの再生に対しては無効です。
void pause()	メディアデータの再生を一時停止する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void play(int time)	指定ミリ秒位置からメディアデータを再生する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void restart()	一時停止しているメディアデータの再生を再開する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void setData(MediaData data)	オーディオプレゼンタにメディアデータを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setSyncEvent(int channel, int key)	指定されたチャンネルおよびキーのノートに再生同期イベントを連動させる。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_SYNC_OFF	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int ATTR_SYNC_ON	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int AUDIO_PAUSED	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int AUDIO_RESTARTED	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int AUDIO_SYNC	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int CHANGE_TEMPO	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	変化可能なテンポの範囲は機種により異なります。また、ADPCMデータの再生に対しては無効です。
static int MAX_PRIORITY	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int MIN_PRIORITY	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int NORM_PRIORITY	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int PRIORITY	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int SET_VOLUME	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	機種によっては、ADPCMデータの再生に対しては無効となります。
static int SYNC_MODE	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int TRANSPOSE_KEY	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	シフト可能な音階の範囲は機種により異なります。また、ADPCMデータの再生に対しては無効です。
void pause()	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
void play(int time)	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
void restart()	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
void setData(MediaData data)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setSyncEvent(int channel, int key)	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.AvatarData	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
MediaManagerクラスによる、AvatarDataインタフェース実装オブジェクトの取得	キャラ電データをiアプリからネイティブ保存領域に保存するために使用する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
MediaManagerクラスによる、AvatarDataインタフェース実装オブジェクトの取得	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.Canvas	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int getKeypadState(int group)	オプションキーグループに属するキーのキーパッド状態の取得	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	オプションキーグループをサポートしていない機種（左記が×の機種）では、追加キーグループを指定しても常に0を返しま
void imeOn(String text, int displayMode, int inputMode, int inputSize)	Canvasにおいて、入力可能な文字数を制限してIMEを起動する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int getKeypadState(int group)	●	●	×	×	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	●	×	●	●	オプションキーグループをサポートしていない機種（左記が×の機種）では、追加キーグループを指定しても常に0を返しま
void imeOn(String text, int displayMode, int inputMode, int inputSize)	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.Display	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FINGER_MOVED_EVENT	指紋センサのナビゲーションモードのイベント	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CAMERA_SELECT	カメラ操作の選択/決定キー	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CAMERA_ZOOM_IN	カメラのズームインキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CAMERA_ZOOM_OUT	カメラのズームアウトキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CLEAR	クリアキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_GPS	GPSキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_LOWER_LEFT	左下キー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_LOWER_RIGHT	右下キー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_MAIL	メールキー	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_MEMO	メモキー	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
static int KEY_MY_SELECT	Myセレクトキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_PAGE_DOWN	ページダウンキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_PAGE_UP	ページアップキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_ROLL_LEFT	左ロールキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_ROLL_RIGHT	右ロールキー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_SUB1	背面キー1	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_SUB2	背面キー2	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_SUB3	背面キー3	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_UPPER_LEFT	左上キー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_UPPER_RIGHT	右上キー	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_VOICE	ボイスキー	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
static int POINTER_MOVED_EVENT	ポインティングデバイスの操作開始イベント	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FINGER_MOVED_EVENT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CAMERA_SELECT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CAMERA_ZOOM_IN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CAMERA_ZOOM_OUT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_CLEAR	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_GPS	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	
static int KEY_LOWER_LEFT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_LOWER_RIGHT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_MAIL	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
static int KEY_MEMO	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	●	
static int KEY_MY_SELECT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_PAGE_DOWN	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int KEY_PAGE_UP	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int KEY_ROLL_LEFT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_ROLL_RIGHT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_SUB1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_SUB2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_SUB3	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int KEY_UPPER_LEFT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_UPPER_RIGHT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int KEY_VOICE	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	●	
static int POINTER_MOVED_EVENT	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.Font	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FACE_MONOSPACE	モノスペースフォント	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×の場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_PROPORTIONAL	プロポーショナルフォント	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×の場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_SYSTEM	システムフォント（デフォルトのフェース）	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int SIZE_LARGE	ラージサイズ	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_MEDIUM	ミディアムサイズ	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	24ドットフォントとなります。
static int SIZE_SMALL	スモールサイズ	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_TINY	タイニーサイズ（デフォルトのサイズ：DoJa-3.0より）	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						●	12ドットフォントとなります。
static int STYLE_BOLD	ボールドスタイル	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_BOLDITALIC	ボールドイタリックスタイル	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_ITALIC	イタリックスタイル	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_PLAIN	プレーンスタイル（デフォルトのスタイル）	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int TYPE_DEFAULT	デフォルトフォント	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int TYPE_HEADING	見出し用フォント	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	×の場合、TYPE_DEFAULTで代替されます。

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FACE_MONOSPACE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×の場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_PROPORTIONAL	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×の場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_SYSTEM	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int SIZE_LARGE	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_MEDIUM	DoJa-2.0より基本API																				●	24ドットフォントとなります。
static int SIZE_SMALL	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_TINY	DoJa-3.0にて新設の基本API																				●	12ドットフォントとなります。
static int STYLE_BOLD	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_BOLDITALIC	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_ITALIC	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_PLAIN	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int TYPE_DEFAULT	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int TYPE_HEADING	×	×	●	●	●	×	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	●	×の場合、TYPE_DEFAULTで代替されます。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.Graphics	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
void clearClip()	現在設定されているクリッピング領域を解除する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void clipRect(int x, int y, int width, int height)	引数によって指定された矩形と現在のクリッピング領域の重なり合った部分を新たなクリッピング領域として設定する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void copyArea(int x, int y, int width, int height, int dx, int dy)	引数で指定された矩形領域の描画内容を、dxだけ右、dyだけ下に離れた位置にコピーする。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void lock() ・・・ Canvasへの描画	Canvasに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを開始する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-4.0基本API																						●	
void lock() ・・・ Imageへの描画	Imageに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを開始する。	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	●	
void setClip(int x, int y, int width, int heyght)	引数によって指定された矩形をクリッピング領域として設定す	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
void unlock(boolean b) ・・・ Canvasへの描画	Canvasに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを終了する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-4.0基本API																						●	
void unlock(boolean b) ・・・ Imageへの描画	Imageに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを終了する。	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.Graphics	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
void clearClip()	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
void clipRect(int x, int y, int width, int height)	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
void copyArea(int x, int y, int width, int height, int dx, int dy)	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
void lock() ・・・ Canvasへの描画	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-4.0基本API																				●	
void lock() ・・・ Imageへの描画	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
void setClip(int x, int y, int width, int heyght)	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API]																				●	
void unlock(boolean b) ・・・ Canvasへの描画	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-4.0基本API																				●	
void unlock(boolean b) ・・・ Imageへの描画	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.IApplication	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int LAUNCH_CHAT	Iapplication.launch()メソッドにて携帯電話ネイティブのチャットアプリケーションを起動する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int LAUNCH_SCHEDULER	Iapplication.launch()メソッドにて携帯電話ネイティブのスケジューラを起動する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_IMAGE	位置情報の埋め込まれたマイピクチャ保存画像からのiアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_INFO	ネイティブのGPS機能の測位結果からのiアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int LAUNCHED_FROM_PHONEBOOK	電話帳に保存された位置情報からのiアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
void clearMoved()	このiアプリが携帯電話外部から移されたことを示すフラグをfalseに設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
PushManager getPushManager()	リモート制御におけるプッシュ機能の管理オブジェクトを取得する。	オプション	●	×	●	●	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	●	×	●	●	●	●	
int getSuspendInfo()	サスペンド情報(直前のサスペンドの理由とその間に発生した事象)の取得における、全ての発生事象の取得。	基本	DoJa-3.0オプションAPI→DoJa-4.0基本API																						●	
boolean isMoved()	このiアプリが携帯電話外部から移されたかどうかを調べる。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
boolean isMovedFromOtherTerminal()	このiアプリの移動で、移動元の携帯電話と移動先の携帯電話が別の機体であるかどうかを調べる。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 1回限りの起動指定	このアプリケーションの自動起動時刻を、1回限りの起動指定で設定する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎日1回の起動指定	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎日1回の起動指定で設定する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎週1回の起動指定	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎週1回の起動指定で設定する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API																						△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎月1回の起動指定	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎月1回の起動指定で設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎年1回の起動指定	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎年1回の起動指定で設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.IApplication	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int LAUNCH_CHAT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int LAUNCH_SCHEDULER	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	△	
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_IMAGE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_INFO	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
static int LAUNCHED_FROM_PHONEBOOK	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	
void clearMoved()	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	
PushManager getPushManager()	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	●	
int getSuspendInfo()	DoJa-3.0オプションAPI→DoJa-4.0基本API																				●	
boolean isMoved()	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	△	
boolean isMovedFromOtherTerminal()	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 1回限りの起動指定	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎日1回の起動指定	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎週1回の起動指定	DoJa-3.0にて新設の基本API																				△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎月1回の起動指定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ・・・ 毎年1回の起動指定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.MApplication	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FOLD_CHANGED_EVENT	待ち受けアプリケーションの機体折りたたみイベント	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	D901系では、スライドの状態に連動します。

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.MApplication	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FOLD_CHANGED_EVENT	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	D902系では、スライドの状態に連動します。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.MediaManager	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static AvatarData getAvatarData() ・・・ 全てのgetAvatarData()メソッド	アバターデータ(キャラ電)オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static MediaData getData() ・・・ 全てのgetData()メソッド	メディアデータオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static MediaImage getImage() ・・・ 全てのgetImage()メソッド	Flashコンテンツからメディアイメージオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static MediaImage getStreamingImage(String location, String type) ・・・ プログレッシブダウンロード再生用のメディアイメージの取得	プログレッシブダウンロード再生用のメディアイメージを取得する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	△(F)	FOMAにおいて×の機種では、プログレッシブダウンロード再生用の設定が行われた動画像データをこのメソッドで取得した場合でも通常の動画像データと同様にダウンロード完了後の再生となります。なお、本メソッドはiモーション向けの機能であるためPDC機種では存在しません。

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.MediaManager	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static AvatarData getAvatarData() ・・・ 全てのgetAvatarData()メソッド	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
static MediaData getData() ・・・ 全てのgetData()メソッド	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static MediaImage getImage() ・・・ 全てのgetImage()メソッド	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	
static MediaImage getStreamingImage(String location, String type) ・・・ プログレッシブダウンロード再生用のメディアイメージの取得	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	△(F)	FOMAにおいて×の機種では、プログレッシブダウンロード再生用の設定が行われた動画像データをこのメソッドで取得した場合でも通常の動画像データと同様にダウンロード完了後の再生となります。なお、本メソッドはiモーション向けの機能であるためPDC機種では存在しません。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.ParameterPushListener	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド	リモート制御におけるプッシュ機能のリスナインタフェース	オプション	●	×	●	●	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	●	×	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.ParameterPushListener	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.PhoneSystem	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_BACKLIGHT_OFF	バックライトのオフ操作	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_BACKLIGHT_ON	バックライトのオン操作	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_BATTERY_CHARGING	電池残量の、充電中である状態	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_BATTERY_FULL	電池残量の、電池アイコンがフル(充電中を除く)である状態	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_BATTERY_PARTIAL	電池残量の、電池アイコンがフル以外(充電中を除く)である状	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_FOLDING_CLOSE	折りたたみの閉状態	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	D901系では、スライドの状態に連動します。
static int ATTR_FOLDING_OPEN	折りたたみの開状態	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	D901系では、スライドの状態に連動します。
static int ATTR_MAIL_AT_CENTER	メールボックスの、未読メールがセンターにある状態	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int ATTR_MAIL_NONE	メールボックスの、未読メールがない状態	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int ATTR_MAIL_RECEIVED	メールボックスの、未読メールが携帯電話内にある状態	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int ATTR_MANNER_OFF	マナーモード設定状況の、マナーモードがオフである状態	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_MANNER_ON	マナーモード設定状況の、マナーモードがオンである状態	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_MESSAGE_AT_CENTER	メッセージボックスの、未読メールがセンターにある状態	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int ATTR_MESSAGE_NONE	メッセージボックスの、未読メールがない状態	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int ATTR_MESSAGE_RECEIVED	メッセージボックスの、未読メールが携帯電話内にある状態	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	
static int ATTR_SCREEN_INVISIBLE	画面可視・不可視状態の、画面がユーザに見えない状態	オプション	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	
static int ATTR_SCREEN_VISIBLE	画面可視・不可視状態の、画面がユーザに見える状態	オプション	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	
static int ATTR_SERVICEAREA_INSIDE	電波強度の、電波アイコンが圏内を示している状態	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_SERVICEAREA_OUTSIDE	電波強度の、電波アイコンが圏外を示している状態	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	
static int ATTR_SURROUND_OFF	オーディオ出力のサラウンド属性の、サラウンド機能が無効であることを示す状態	オプション	×	●	×	●	●	×	●	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	△	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_SURROUND_ON	オーディオ出力のサラウンド属性の、サラウンド機能が有効であることを示す状態	オプション	×	●	×	●	●	×	●	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	△	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_VIBRATOR_OFF	バイブレータのオフ操作	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_VIBRATOR_ON	バイブレータのオン操作	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int DEV_AUDIO_SURROUND	オーディオ出力のサラウンド設定リソース	オプション	×	●	×	●	●	×	●	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	△	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_BACKLIGHT	バックライトリソース	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_BATTERY	電池残量リソース	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_FOLDING	折りたたみ状態リソース	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	参照のみ可能なリソースです。D901系では、スライドの状態に連動します。
static int DEV_KEYPAD	キーグループリソース	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_MAILBOX	メールボックスリソース	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_MANNER	マナーモード設定状況リソース	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_MESSAGEBOX	メッセージボックスリソース	基本	DoJa-2.0より基本API																						●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_SCREEN_VISIBLE	画面可視・不可視状態リソース	オプション	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_SERVICEAREA	電波強度リソース	基本	DoJa-3.0より基本API																						●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_VIBRATOR	バイブレータリソース	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	参照と設定が可能なリソースです。
static int SOUND_ALARM	アラームを表す効果音	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int SOUND_CONFIRM	確認を求める意を表す効果音	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int SOUND_ERROR	エラーを表す効果音	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int SOUND_INFO	情報提示を表す効果音	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int SOUND_WARNING	警告を表す効果音	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	
static int THEME_AV_CALLING	テレビ電話中の代替画像(キャラ電)の設定を表すテーマ設定タイプ	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.PhoneSystem	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_BACKLIGHT_OFF	DoJa-2.0より基本API																				●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_BACKLIGHT_ON	DoJa-2.0より基本API																				●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_BATTERY_CHARGING	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_BATTERY_FULL	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_BATTERY_PARTIAL	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_FOLDING_CLOSE	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	D902系では、スライドの状態に連動します。
static int ATTR_FOLDING_OPEN	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	D902系では、スライドの状態に連動します。
static int ATTR_MAIL_AT_CENTER	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int ATTR_MAIL_NONE	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int ATTR_MAIL_RECEIVED	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int ATTR_MANNER_OFF	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_MANNER_ON	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_MESSAGE_AT_CENTER	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int ATTR_MESSAGE_NONE	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int ATTR_MESSAGE_RECEIVED	DoJa-2.0より基本API																				●	
static int ATTR_SCREEN_INVISIBLE	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	
static int ATTR_SCREEN_VISIBLE	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	
static int ATTR_SERVICEAREA_INSIDE	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_SERVICEAREA_OUTSIDE	DoJa-3.0より基本API																				●	
static int ATTR_SURROUND_OFF	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	△	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_SURROUND_ON	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	△	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_VIBRATOR_OFF	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int ATTR_VIBRATOR_ON	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。
static int DEV_AUDIO_SURROUND	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	△	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_BACKLIGHT	DoJa-2.0より基本API																				●	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_BATTERY	DoJa-3.0より基本API																				●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_FOLDING	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	参照のみ可能なリソースです。D902系では、スライドの状態に連動します。
static int DEV_KEYPAD	●	●	×	×	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	●	×	●	●	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_MAILBOX	DoJa-2.0より基本API																				●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_MANNER	DoJa-3.0より基本API																				●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_MESSAGEBOX	DoJa-2.0より基本API																				●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_SCREEN_VISIBLE	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_SERVICEAREA	DoJa-3.0より基本API																				●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_VIBRATOR	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	参照と設定が可能なリソースです。
static int SOUND_ALARM	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int SOUND_CONFIRM	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int SOUND_ERROR	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int SOUND_INFO	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int SOUND_WARNING	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	
static int THEME_AV_CALLING	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

static void playSound(int type)	引数で指定された効果音を鳴らす。	基本	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																						●	エミュレータでは、どの効果音を指定しても同じ音が鳴ります。
static void setMenuIcons(int[] path, int[] ids)	あるメニュー階層下のサブメニューのアイコンを一括設定する	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	△	
static void setImageTheme(int target, int id)	イメージテーマ設定（THEME_AV_CALLINGを除く）における、Flashコンテンツの利用	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

static void playSound(int type)	DoJa-2.0オプションAPI→DoJa-3.0基本API																				●	エミュレータでは、どの効果音を指定しても同じ音が鳴ります。
static void setMenuIcons(int[] path, int[] ids)	●	●	×	×	●	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	●	●	×	●	△	
static void setImageTheme(int target, int id)	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.PushManager	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド	リモート制御におけるプッシュ機能の管理オブジェクト	オプション	●	×	●	●	●	×	×	×	×	●	×	●	●	●	×	×	×	●	×	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.PushManager	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.TextBox	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INPUTSIZE_UNLIMITED	入力文字数の制限値を無制限にすることを表す定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
void setInputSize(int inputSize)	TextBoxの入力・設定可能文字数を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.TextBox	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INPUTSIZE_UNLIMITED	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	
void setInputSize(int inputSize)	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.VisualPresenter	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int PLAYER_MODE ・・・ ネイティブプレーヤーモードでの静止画の再生	ネイティブプレーヤーモードに設定したVisualPresenterで、静止画から生成したメディアイメージを再生する。	オプション	×	×	●	●	×	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	●	×	
static int PLAYER_MODE ・・・ インラインプレーヤーモードでの動画の再生	インラインプレーヤーモードに設定したVisualPresenterで、動画から生成したメディアイメージを再生する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void setData(MediaData data)	ビジュアルプレゼンタにメディアデータを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.VisualPresenter	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int PLAYER_MODE ・・・ ネイティブプレーヤーモードでの静止画の再生	×	×	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	×	
static int PLAYER_MODE ・・・ インラインプレーヤーモードでの動画の再生	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void setData(MediaData data)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.graphics3d	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	3Dグラフィックス描画機能 DoJa-4.xプロファイルでは基本API、DoJa-4.x LEプロファイルではオプションAPI	基本/オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.graphics3d	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.sound3d	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	3Dサウンド制御機能 DoJa-4.xプロファイルでは基本API、DoJa-4.x LEプロファイルではオプションAPI	基本/オプション	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.sound3d	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.sound3d.CartesianListener	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Vector3D getVelocity()	リスナ（聴者）の移動方向と速度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	リスナ（聴者）の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、常にnullを返します。
void setVelocity(Vector3D vector)	リスナ（聴者）の移動方向と速度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	リスナ（聴者）の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、このメソッドを呼び出しても何もしません。

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.sound3d.CartesianListener	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Vector3D getVelocity()	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	リスナ（聴者）の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、常にnullを返します。
void setVelocity(Vector3D vector)	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	リスナ（聴者）の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、このメソッドを呼び出しても何もしません。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.sound3d.CartesianPosition	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Vector3D getVelocity()	仮想音源の移動方向と速度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、常にnullを返します。
void setVelocity(Vector3D vector)	仮想音源の移動方向と速度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、このメソッドを呼び出しても何もしません。

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.sound3d.CartesianPosition	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Vector3D getVelocity()	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、常にnullを返します。
void setVelocity(Vector3D vector)	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、このメソッドを呼び出しても何もしません。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.ui.sound3d.PolarPosition	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Vector3D getVelocity()	仮想音源の移動方向と速度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、常にnullを返します。
void setVelocity(Vector3D vector)	仮想音源の移動方向と速度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、このメソッドを呼び出しても何もしません。

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.ui.sound3d.PolarPosition	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Vector3D getVelocity()	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、常にnullを返します。
void setVelocity(Vector3D vector)	●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	仮想音源の移動によるドップラー効果をサポートしない機種では、このメソッドを呼び出しても何もしません。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.util.Base64	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド	Base64エンコード・デコードユーティリティ	基本	DoJa-3.0オプションAPI → DoJa-3.5基本API																						●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.util.Base64	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド	DoJa-3.0オプションAPI → DoJa-3.5基本API																				●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
その他	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
javax.microedition.io.Connector.open()メソッドの接続URL引数における、スキーム "comm:" の利用	UART接続	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
その他	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
javax.microedition.io.Connector.open()メソッドの接続URL引数における、スキーム "comm:" の利用	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	【注意】N902iでは、UART接続を使用する際に特殊な仕様を搭載した接続ケーブルが必要となります。このケーブルの販売については現状未定となっています。ただし、サードパーティー企業が接続ケーブルの開発を行うための技術仕様については、別途NTTドコモより公開される予定です。

＜オプションパッケージに新設されたオプションAPI・拡張API＞

注意：オプションパッケージに属するオプション・拡張APIの一部は、2005年度後半以降のシリーズにてその定義を削除することが予定されています。該当するAPIを使用しているiアプリは、将来の機種に対応するためにはそれらのAPIを基本APIに移行したAPIに置き換えるといった対応が必要となります。なお、削除予定のAPIについては概要欄に注記を行なっています。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.device.Camera2	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_DEFAULT_IMAGE_ENCODER	デフォルトのエンコード形式を表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_JPEG_IMAGE_ENCODER	JPEG（JFIF・Baselineエンコーディング）を表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_RAW_IMAGE_ENCODER	内部形式のままエンコードしないことを表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_IMAGE_ENCODER	撮影画像のエンコード形式を表す属性 com.nttdocomo.device.CameraクラスのsetAttribute()メソッドで設定を行う	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.device.Camera2	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_DEFAULT_IMAGE_ENCODER	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_JPEG_IMAGE_ENCODER	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_RAW_IMAGE_ENCODER	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_IMAGE_ENCODER	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.device.CodeReader	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CODE_AUTO	コード認識機能 コード認識機能は、DoJa-3.5以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.device.CodeReaderクラスに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、このクラスの使用は推奨されません。 **本クラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本クラスを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	自動認識可能なコードはJAN8、JAN13、QRです。
static int CODE_JAN13		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
static int CODE_JAN8		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
static int CODE_OCR		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	△	
static int CODE_QR		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
static int CODE_UNKNOWN		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int CODE_UNSUPPORTED		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
static int TYPE_ASCII		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_BYNARY		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_NUMBER		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_STRING		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_UNKNOWN		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int[] getAvailableCodes()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
byte[] getBytes()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static CodeReader getCodeReader(int id)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getResultCode()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
int getResultType()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
String getString()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void read()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
void setCode(int code)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.device.CodeReader	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CODE_AUTO	このクラスの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	自動認識可能なコードはJAN8、JAN13、QRです。
static int CODE_JAN13																					×	
static int CODE_JAN8																					×	
static int CODE_OCR																					×	
static int CODE_QR																					×	
static int CODE_UNKNOWN																					×	
static int CODE_UNSUPPORTED																					×	
static int TYPE_ASCII																					×	
static int TYPE_BYNARY																					×	
static int TYPE_NUMBER																					×	
static int TYPE_STRING																					×	
static int TYPE_UNKNOWN																					×	
int[] getAvailableCodes()																					×	
byte[] getBytes()																					×	
static CodeReader getCodeReader(int id)																					×	
int getResultCode()																					×	
int getResultType()																					×	
String getString()																					×	
void read()																					×	
void setCode(int code)																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.device.FingerSensor	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_NULL_EVENT_OFF	指が動かされなかった時にイベントを通知しないことを表す、イベント通知の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int ATTR_NULL_EVENT_ON	指が動かされなかった時にもイベントを通知することを表す、イベント通知の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DATA_DELTA_X	センス結果から横方向の移動量を取得することを示す指定子	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DATA_DELTA_Y	センス結果から縦方向の移動量を取得することを示す指定子	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_NULL_EVENT_NOTIFICATION	指が動かされなかった場合にイベントを通知するかどうかを表す属性	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_SENSE_INTERVAL	指紋センサーが指の動きをセンスする間隔を表す属性（属性値にはミリ秒単位の値を設定する）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getAttribute(int attr)	指紋センサーに関する属性の属性値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static FingerSensor getFingerSensor()	指紋センサーオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getSenseData(int param, int data)	指紋センサーのセンス結果から情報を取り出す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isAvailable(int attr)	指紋センサーの属性が設定可能であるかどうかを返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setAttribute(int attr, int value)	指紋センサーに関する属性に属性値を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setEnabled(boolean b)	指紋センサのナビゲーションモードの有効/無効を切り換える。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.device.FingerSensor	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_NULL_EVENT_OFF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int ATTR_NULL_EVENT_ON	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DATA_DELTA_X	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DATA_DELTA_Y	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_NULL_EVENT_NOTIFICATION	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_SENSE_INTERVAL	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getAttribute(int attr)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static FingerSensor getFingerSensor()	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getSenseData(int param, int data)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isAvailable(int attr)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setAttribute(int attr, int value)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setEnabled(boolean b)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.device.FingerprintAuthenticator	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int authenticate()	指紋認証機能を呼び出して、携帯電話に登録済みの全ての指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
boolean authenticate(int id)	指紋認証機能を呼び出して、指定された1つの指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
int authenticate(int[] id)	指紋認証機能を呼び出して、指定された複数の指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static FingerprintAuthenticator getFingerprintAuthenticator()	指紋認証オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int select()	ユーザ操作により、携帯電話に登録されている指紋データのエントリIDを取得する。	オプション	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.device.FingerprintAuthenticator	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int authenticate()	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	△	
boolean authenticate(int id)	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	△	
int authenticate(int[] id)	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	△	
static FingerprintAuthenticator getFingerprintAuthenticator()	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	
int select()	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.device.PictureLight	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FLASH_LONG	最も長い時間を表す、高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
static int FLASH_MIDDLE	中程度の時間を表す、高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
static int FLASH_SHORT	最も短い時間を表す、高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
void flash()	setTime()で設定した時間、setColor()で設定した色で高輝度発光を行う。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
int getColor()	ピクチャーライトの色（setColor()メソッドで指定された値）を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
static PictureLight getPictureLight()	ピクチャーライトオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
int getTime()	現在設定されている高輝度発光時間を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isFlashBusy()	現在の高輝度発光可否状態を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
boolean isLightOn()	現在のピクチャーライトの発光状態を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void light(boolean b)	ピクチャーライトの発光状態を設定する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
void setColor(int color)	ピクチャーライトの色を設定する（Graphics.getColorOfRGB()が返す値を設定）。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void setTime(int time)	高輝度発光時間を設定する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.device.PictureLight	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FLASH_LONG	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int FLASH_MIDDLE	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int FLASH_SHORT	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void flash()	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
int getColor()	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static PictureLight getPictureLight()	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getTime()	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isFlashBusy()	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
boolean isLightOn()	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void light(boolean b)	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void setColor(int color)	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setTime(int time)	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.AudioPresenter2	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int KEY_SHIFT	音階シフト量を表す属性 音階シフトの機能は、DoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.AudioPresenter.TRANSPOSE_KEY属性に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本フィールドの使用は推奨されません。	互換	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	●	MFi/Phraseと併用することはできません。
static int LOOP	ループ回数を表す属性	オプション	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
static int PANPOT	パンポット（音の左右の定位）を表す属性	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	MFi/Phrase使用時のみ使用することができます。
static int TEMPO	テンポの変化量を表す属性 テンポ変更の機能は、DoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.AudioPresenter.CHANGE_TEMPO属性に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本フィールドの使用は推奨されません。	互換	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	●	MFi/Phraseと併用することはできません。
static int TRACK_ASIGNMENT	AudioPresenterオブジェクトをMFi/Phraseの特定のトラックに関連付けることを指示するための属性	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●	
static int VOLUME	ボリュームを表す属性 ボリューム変更の機能は、DoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.AudioPresenter.SET_VOLUME属性に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本フィールドの使用は推奨されません。	互換	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.AudioPresenter2	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int KEY_SHIFT	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	×	●	×	●	●	MFi/Phraseと併用することはできません。
static int LOOP	●	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	●	
static int PANPOT	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	MFi/Phrase使用時のみ使用することができます。
static int TEMPO	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	×	●	×	●	●	MFi/Phraseと併用することはできません。
static int TRACK_ASIGNMENT	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int VOLUME	●	●	×	×	●	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	×	●	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.Camera	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF	カメラ制御機能 カメラ制御機能は、DoJa-3.0以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.device.Cameraクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されていま	互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON		互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int ATTR_QUALITY_HIGH		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_QUALITY_LOW		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_QUALITY_STANDARD		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_VOLUME_MAX		互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN		互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	×	
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT		互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_QUALITY		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int DEV_SOUND		互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	
void disposeImages()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.Camera	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF	このクラスの規定は																				×	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON																					×	
static int ATTR_QUALITY_HIGH																					×	
static int ATTR_QUALITY_LOW																					×	
static int ATTR_QUALITY_STANDARD																					×	
static int ATTR_VOLUME_MAX																					×	
static int ATTR_VOLUME_MIN																					×	
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT																					×	
static int DEV_QUALITY																					×	
static int DEV_SOUND																					×	
void disposeImages()																					×	

int getAttribute(int attr)	す。DoJa-3.0以降では、本クラスの使用は推奨されません。 **本クラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本クラスを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static Camera getCamera(int id)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
MediaImage getImage(int index)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
long getImageLength(int index)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
InputStream getInputStream(int index)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
long getMaxImageLength()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getNumberOfImages()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
boolean isAvailable(int attr)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setAttribute(int attr, int value)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setImageSize(int width, int height)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void takeMovie()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	×	
void takePicture()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	△	

int getAttribute(int attr)	902iシリーズ以降削除されました。																				×	
static Camera getCamera(int id)																					×	
MediaImage getImage(int index)																					×	
long getImageLength(int index)																					×	
InputStream getInputStream(int index)																					×	
long getMaxImageLength()																					×	
int getNumberOfImages()																					×	
boolean isAvailable(int attr)																					×	
void setAttribute(int attr, int value)																					×	
void setImageSize(int width, int height)																					×	
void takeMovie()																					×	
void takePicture()																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.Graphics2	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CM_NORMAL	ノーマルモードを示す座標指定モード	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
static int CM_ZOOM	256倍ズームモードを示す座標指定モード	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_HORIZONTAL	イメージ反転モードを表す定数 イメージの反転描画はDoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本APIの使用は推奨されません。 **本フィールドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本フィールドを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_NONE		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_ROTATE		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_VERTICAL		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_ADD	加算を示すラスタオペレーション	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_REPL	置き換えを示すラスタオペレーション	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_SUB	減算を示すラスタオペレーション	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImage(Image image, AffineTrans at)	AffineTransオブジェクトによりアフィン変換をかけて、イメージを描画する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImage(Image image, AffineTrans at, int sx, int sy, int width, int height)	AffineTransオブジェクトによりアフィン変換をかけて、イメージの一部を描画する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImageMap(ImageMap map, int x, int y)	指定された位置に、指定されたイメージマップの内容を表示する。 イメージマップの描画は、DoJa-3.5以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphics.drawImageMap()メソッドに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本APIの使用は推奨されません。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定さ**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void drawNthImage(MediaImage image, int k, int x, int y)	アニメーションGIFから生成されたメディアイメージの任意のフレームのイメージを描画する。	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	●	
void drawNumber(int x, int y, int value, int digit)	数値を右詰で、digit桁分表示する。	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	
void drawScaledImage(Image image, int x, int y, int width, int height, int sx, int sy, int swidth, int sheight)	イメージを拡大縮小表示する。 イメージの拡大縮小描画はDoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本APIの使用は推奨されません。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本メソッドを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites)	スプライトセットを描画する。 スプライトセットの描画は、DoJa-3.5以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphics.drawSpriteSet()メソッドに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本APIの使用は推奨され	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites, int offset, int count)	スプライトセットの一部を描画する。 スプライトセットの描画は、DoJa-3.5以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphics.drawSpriteSet()メソッドに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本APIの使用は推奨され	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
Image getImage(int x, int y, int width, int height	矩形領域のピクセルをイメージとして取得する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int getIntermediateColor(int color1, int color2, int ratio)	指定された2つの色の中間色を取得する。	オプション	×	×	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	×	×	●	×	×	●	
int getPixel(int x, int y)	指定された座標の点の色を返す。 ピクセル操作はDoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本メソッドを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setCoordinateMode(int mode)	描画時の座標指定モードを設定する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void setFlipMode(int flipmode)	イメージの描画時に反転処理を行うかどうかを設定する。 イメージの反転描画はDoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本APIの使用は推奨されません。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本メソッドを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	N901系/N700系/N701系/N702系、P901系/P700系/P701系、F901系/F700系、D901系/D701系、SA700iSでは、setFlipMode()の効果はGraphicsクラスに属する以下のメソッドで有効となります。 ・drawImage(Image,int,int) ・drawImage(Image,int,int,int,int,int,int) ・drawScaledImage(Image,int,int,int,int,int,int,int,int)
void setPixel(int x, int y)	指定された座標位置に点を描画する。 ピクセル操作はDoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本APIの使用は推奨されません。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本メソッドを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setPixel(int x, int y, int color)	指定された座標位置に、指定された色で点を描画する。 ピクセル操作はDoJa-3.0以降では基本APIとしてcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.0以降では、本APIの使用は推奨されません。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本メソッドを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	レンダリング時の演算方法(ラスタオペレーション)を設定する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	N901系/N700系/N701系/N702系およびP901系/P700系/P701系では、setRenderMode()の効果はGraphics.fillRect()のみで有効となります。 SH901系/SH700系、SA700iSでは、setRenderMode()の効果はGraphicsクラスに属する全ての描画メソッド(全てのdraw系メソッド、全てのfill系メソッド、全てのsetPixel系メソッド)で有効となります。 F901系/F700系およびD901系/D701系では、setRenderMode()の効果はGraphicsクラスに属する以下のメソッドで有効となります。 ・drawImage()の全バリエーション ・drawScaledImage() ・drawSpriteSet()の全バリエーション

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.Graphics2	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CM_NORMAL	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
static int CM_ZOOM	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
static int FLIP_HORIZONTAL	これらのフィールドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
static int FLIP_NONE																					×	
static int FLIP_ROTATE																					×	
static int FLIP_VERTICAL																					×	
static int OP_ADD	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_REPL	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_SUB	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImage(Image image, AffineTrans at)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImage(Image image, AffineTrans at, int sx, int sy, int width, int height)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImageMap(ImageMap map, int x, int y)	このメソッドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
void drawNthImage(MediaImage image, int k, int x, int y)	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	×	●	●	
void drawNumber(int x, int y, int value, int digit)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawScaledImage(Image image, int x, int y, int width, int height, int sx, int sy, int swidth, int sheight)	このメソッドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites, int offset, int count)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
Image getImage(int x, int y, int width, int height	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int getIntermediateColor(int color1, int color2, int ratio)	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
int getPixel(int x, int y)	このメソッドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
void setCoordinateMode(int mode)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setFlipMode(int flipmode)	これらのメソッドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
void setPixel(int x, int y)																					×	
void setPixel(int x, int y, int color)																					×	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	P902系/P702系では、このメソッドの効果が有効となる描画メソッドは以下の通りです。 ・drawImage(Image, int, int) ・drawImage(Image, int, int, int, int, int, int) ・drawScaledImage() ・fillRect()、fillArc()、fillPolygon() ・drawLine()、drawRect()、drawArc()、drawPolyline() ・drawNthImage() ・drawImageMap() ・drawSpriteSet() ※ ※のメソッドは、アフィン変換を伴うイメージではない場合にのみ有効 N902系では、このメソッドの効果が有効となる描画メソッドは以下の通りです。 ・drawImage(Image, int, int) ・drawImage(Image, int, int, int, int, int, int) ・drawScaledImage() ・clearRect() ・copyArea() ・fillRect()、fillArc()、fillPolygon() ・drawLine()、drawRect()、drawArc()、drawPolyline()、drawString()、drawChars() ・setPixel()系メソッド ・drawImageMap() ・drawNthImage()

F902系/F702系/D902系/D702系では、このメソッドの効果が有効となる描画メソッドはdrawImage()などのイメージ描画、およびfillRect()です。

SH902系/SH702系では、このメソッドの効果が有効となる描画メソッドは以下の通りです。
・fillRect()、fillArc()、fillPolygon()
・drawLine()、drawRect()、drawArc()、drawPolyline()、drawString()、drawChars()
・drawImage() 、drawImageMap()、drawScaledImage()
・drawSpriteSet()
・setPixel()系メソッド

SO902/SO702系では、このメソッドの効果が有効となる描画メソッドは以下の通りです。
・fillRect()、fillArc()、fillPolygon()
・drawLine()、drawRect()、drawArc()、drawPolyline()、drawChars()
・drawImage()、drawImageMap()、drawScaledImage()
・drawSpriteSet()
・setPixel()系メソッド
・copyArea()

SA702系では、このメソッドの効果が有効となる描画メソッドはdrawImage()、Graphics.drawScaledImage()です。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.IlluminationDisplay	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int THEME_PACKAGE	全テーマを一括設定することを表す、イルミネーションデータのテーマ設定種別	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static byte[] getIlluminationDisplay(int illuminationDataId)	引数で指定したIDのネイティブ領域に保存されているイルミネーションデータを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void preview(byte[] illuminationData)	指定されたイルミネーションデータのプレビューを開始、または停止する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void setIlluminationDisplay(int illuminationDataId, byte[] illuminationData)	指定されたIDのネイティブ領域にイルミネーションデータを保存する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void setIlluminationTheme(int target, int illuminationDataId)	引数で指定したIDのネイティブ領域に格納されているイルミネーションデータを、テーマとして設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.IlluminationDisplay	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int THEME_PACKAGE	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static byte[] getIlluminationDisplay(int illuminationDataId)	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void preview(byte[] illuminationData)	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static void setIlluminationDisplay(int illuminationDataId, byte[] illuminationData)	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void setIlluminationTheme(int target, int illuminationDataId)	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.ImageMap	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight)	イメージマップ イメージマップは、DoJa-3.5以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.ui.ImageMapクラスに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本クラスの使用は推奨されません。 **本クラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本クラスを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight, int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void moveWindowLocation(int dx, int dy)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setImageMap(int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setWindow(int x, int y, int width, int height)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setWindowLocation(int x, int y)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.ImageMap	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight)	このクラスの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight, int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)																					×	
void moveWindowLocation(int dx, int dy)																					×	
void setImageMap(int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)																					×	
void setWindow(int x, int y, int width, int height)																					×	
void setWindowLocation(int x, int y)																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.Palette	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Palette(int n)	パレット パレットおよびパレットつきイメージは、DoJa-3.5以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.ui.Paletteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.PalettedImageクラスに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本クラスの使用は推奨されません。 **本クラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本クラスを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
Palette(int[] colors)		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
int getEntry(int index)		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
int getEntryCount()		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
void setEntry(int index, int color)		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.Palette	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Palette(int n)	このクラスの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
Palette(int[] colors)																					×	
int getEntry(int index)																					×	
int getEntryCount()																					×	
void setEntry(int index, int color)																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.PalettedImage	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static PalettedImage createPalettedImage(byte[] data)	パレットつきイメージ パレットおよびパレットつきイメージは、DoJa-3.5以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.ui.Paletteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.PalettedImageクラスに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本クラスの使用は推奨されません。 **本クラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。本クラスを使用しているiアプリは、基本API側の機能を使用するようにしてください。**	互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	PalettedImageオブジェクトに対してgetGraphics()を呼び出すことはできないため、このオブジェクトはImageEncoder.encode()の引数に指定することはできません。
Graphics getGraphics()		-----	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
Palette getPalette()		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	
void setPalette(Palette palette)		互換	●	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.PalettedImage	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static PalettedImage createPalettedImage(byte[] data)	このクラスの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	PalettedImageオブジェクトに対してgetGraphics()を呼び出すことはできないため、このオブジェクトはImageEncoder.encode()の引数に指定することはできません。
Graphics getGraphics()																					―	
Palette getPalette()																					×	
void setPalette(Palette palette)																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.PhoneResource	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INFORMATIONDISPLAY_DATA_TITLE	タイトルを表す、インフォメーションディスプレイ表示パターンの情報種別	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static byte[] getInformationDisplayData(int targetId, int dataType)	インフォメーションディスプレイ表示パターンの情報を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void set3DCharacter(byte[] data)	3Dキャラクタアニメーションのデータを更新する。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void setInformationDisplay(int targetId, String title, long expire, int repeat, int[][]	インフォメーションディスプレイ表示パターンを保存する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static void setStandbyImage(Image image)	待ち受け画像のデータを更新する。 **本メソッドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.PhoneResource	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INFORMATIONDISPLAY_DATA_TITLE	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static byte[] getInformationDisplayData(int targetId, int dataType)	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void set3DCharacter(byte[] data)	このメソッドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
static void setInformationDisplay(int targetId, String title, long expire, int repeat, int[][]	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static void setStandbyImage(Image image)	このメソッドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.PhoneSystem2	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_BRIGHTNESS_MAX	ディスプレイまたはサブディスプレイの明るさで、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_BRIGHTNESS_MIN	ディスプレイまたはサブディスプレイの明るさで、最小（消灯）を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MAX	ディスプレイまたはサブディスプレイのコントラストで、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MIN	ディスプレイまたはサブディスプレイのコントラストで、最小を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_AMBER	背面ライトの点灯色を表す属性値 **これらのフィールドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_BLUE		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_CYAN		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_GREEN		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_MAGENTA		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_OFF		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_WHITE		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_YELLOW		オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_BLUE	背面LCDのバックライトの点灯色で、青を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_GRADUALLY	背面LCDのバックライトのグラデーション機能を表す属性値（背面LCDのバックライトの点灯色を表す属性値とこの値の論理和を取って使用）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_GREEN	背面LCDのバックライトの点灯色で、緑を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_OFF	背面LCDのバックライトの点灯色で、消灯を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_ORANGE	背面LCDのバックライトの点灯色で、オレンジ色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_RAINBOW	背面LCDのバックライトの点灯色で、虹色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_SKYBLUE	背面LCDのバックライトの点灯色で、水色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_VIOLET	背面LCDのバックライトの点灯色で、スミレ色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_WHITE	背面LCDのバックライトの点灯色で、白を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.PhoneSystem2	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_BRIGHTNESS_MAX	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_BRIGHTNESS_MIN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MAX	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MIN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_AMBER	これらのフィールドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
static int ATTR_I_LIGHT_BLUE																					×	
static int ATTR_I_LIGHT_CYAN																					×	
static int ATTR_I_LIGHT_GREEN																					×	
static int ATTR_I_LIGHT_MAGENTA																					×	
static int ATTR_I_LIGHT_OFF																					×	
static int ATTR_I_LIGHT_WHITE																					×	
static int ATTR_I_LIGHT_YELLOW																					×	
static int ATTR_ILLUMINATION_BLUE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_GRADUALLY	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_GREEN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_OFF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_ORANGE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_RAINBOW	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_SKYBLUE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_VIOLET	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_WHITE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

static int ATTR_ILLUMINATION_YELLOW	背面LCDのバックライトの点灯色で、黄色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_KEY_SLANT_OFF	斜めキーのオンオフ設定で、オフ(無効)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_KEY_SLANT_ON	斜めキーのオンオフ設定で、オン(有効)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_MEMO_LED_OFF	メモLEDの点灯設定で、消灯を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_MEMO_LED_ON	メモLEDの点灯設定で、デフォルトの色で点灯することを表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MAX	メロディ・効果音・マイクの音量で、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN	メロディ・効果音・マイクの音量で、最小(ミュート状態)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_ALLOCATABLE_JAVA_MEMORY	Javaヒープ上で確保可能な連続空きメモリのサイズを表す属性	オプション	●	●	×	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	●	×	●	●	×	●	●	●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_DISPLAY_BRIGHTNESS	ディスプレイの明るさを表す属性（ATTR_BRIGHTNESS_MINからATTR_BRIGHTNESS_MAXまでの値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_DISPLAY_CONTRAST	ディスプレイのコントラストを表す属性（ATTR_CONTRAST_MINからATTR_CONTRAST_MAXまでの値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_I_LIGHT	背面ライトの点灯色を表す属性 **本フィールドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_ILLUMINATION	背面LCDのバックライトの点灯色を表す属性（ATTR_ILLUMINATIONで始まる属性値を設定ATTR_ILLUMINATION_GRADUALLYとの論理和を取ったものを指定するとバックライトが徐々に明るくなる）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_INDICATOR_BACKGROUND	インジケータとソフトキーの背景色を表す属性（Graphics.getColorOfRGB()が返す値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_KEY_SLANT	斜めキーのオンオフ設定を表す属性（ATTR_KEY_SLANTで始まる属性値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MELODY_VOLUME	メロディの音量を表す属性（ATTR_VOLUME_MINからATTR_VOLUME_MAXまでの値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MEMO_LED	メモLEDの点灯設定を表す属性（ATTR_MEMO_LED_ON、ATTR_MEMO_LED_OFFまたはGraphics.getColorOfRGB()が返す値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MIC_VOLUME	マイクの音量を表す属性（ATTR_VOLUME_MINからATTR_VOLUME_MAXまでの値を設定） **本フィールドは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SE_VOLUME	効果音の音量を表す属性（ATTR_VOLUME_MINからATTR_VOLUME_MAXまでの値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_BRIGHTNESS	サブディスプレイの明るさを表す属性（ATTR_BRIGHTNESS_MINからATTR_BRIGHTNESS_MAXまで	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_CONTRAST	サブディスプレイのコントラストを表す属性（ATTR_CONTRAST_MINからATTR_CONTRAST_MAXまでの値を設定）	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。

static int ATTR_ILLUMINATION_YELLOW	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_KEY_SLANT_OFF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_KEY_SLANT_ON	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_MEMO_LED_OFF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_MEMO_LED_ON	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MAX	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_ALLOCATABLE_JAVA_MEMORY	●	●	×	×	●	×	●	●	×	×	●	●	×	×	●	×	×	●	×	●	●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_DISPLAY_BRIGHTNESS	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_DISPLAY_CONTRAST	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_I_LIGHT	このフィールドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_ILLUMINATION	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_INDICATOR_BACKGROUND	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_KEY_SLANT	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MELODY_VOLUME	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MEMO_LED	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MIC_VOLUME	このフィールドの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SE_VOLUME	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_BRIGHTNESS	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_CONTRAST	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.PointingDevice	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int MAX_DIRECTION_X	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のX軸成分の最大	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int MAX_DIRECTION_Y	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のY軸成分の最大	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int MIN_DIRECTION_X	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のX軸成分の最小	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int MIN_DIRECTION_Y	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のY軸成分の最小	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int MODE_JOYSTICK	ジョイスティックモードを表すポインティングデバイス動作モード	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int MODE_MOUSE	マウスモードを表す、ポインティングデバイス動作モード	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int getDirectionX()	ジョイスティックモードにおいて、デバイス操作方向のX軸成分を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int getDirectionY()	ジョイスティックモードにおいて、デバイス操作方向のY軸成分を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int getDirectionZ()	ジョイスティックモードにおいて、デバイスの傾きを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int getMaxDirectionZ()	ジョイスティックモードにおいて、デバイスの傾きの最大値を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int getMode()	現在のポインティングデバイス動作モードを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int getX()	ポインタの画面上でのX座標を返す。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static int getY()	ポインタの画面上でのY座標を返す。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
boolean isAvailable()	端末ネイティブの設定で、ポインティングデバイスが使用可となっているかどうかを返す。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static boolean isEnabled()	ポインティングデバイスからのイベントを受け取ることができる状態かどうかを返す。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static void setEnabled(boolean b)	ポインティングデバイスからのイベント通知を受けるか否かを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
static void setMode(int mode)	ポインティングデバイスモードを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
void setPosition(int x, int y)	ポインタの画面上での表示位置を設定する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	
void setVisible(boolean b)	ポインタを画面上に表示するかどうかを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.PointingDevice	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int MAX_DIRECTION_X	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int MAX_DIRECTION_Y	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int MIN_DIRECTION_X	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int MIN_DIRECTION_Y	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int MODE_JOYSTICK	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int MODE_MOUSE	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int getDirectionX()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int getDirectionY()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int getDirectionZ()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int getMaxDirectionZ()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
static int getMode()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int getX()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int getY()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isAvailable()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static boolean isEnabled()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void setEnabled(boolean b)	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void setMode(int mode)	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setPosition(int x, int y)	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setVisible(boolean b)	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.Sprite	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Sprite(Image image)	スプライト スプライトおよびスプライトセットは、DoJa-3.5以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.ui.Spriteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.SpriteSetクラスに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本クラスの使用は推奨されません。	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
Sprite(Image image, int x, int y, int width, int height)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getHeight()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getWidth()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getX()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getY()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
boolean isVisible()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setFlipMode(int flipMode)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setImage(Image image)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setImage(Image image, int x, int y, int width, int height)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setLocation(int x, int y)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)		互換	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	×	●	×	×	●	
void setVisible(boolean b)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.Sprite	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Sprite(Image image)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
Sprite(Image image, int x, int y, int width, int height)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
int getHeight()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
int getWidth()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
int getX()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
int getY()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
boolean isVisible()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setFlipMode(int flipMode)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setImage(Image image)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setImage(Image image, int x, int y, int width, int height)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setLocation(int x, int y)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setVisible(boolean b)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.SpriteSet	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
SpriteSet(Sprite[] sprites)	スプライトセット スプライトおよびスプライトセットは、DoJa-3.5以降では基本APIとしてその全体がcom.nttdocomo.ui.Spriteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.SpriteSetクラスに移行しています。このAPIはDoJa-3.0オプションAPIとの互換性のために残されています。DoJa-3.5以降では、本クラスの使用は推奨されません。	互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getCollisionFlag(int index)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getCount()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
Sprite getSprite(int index)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
Sprite[] getSprites()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
boolean isCollision(int index1, int index2)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setCollisionAll()		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void setCollisionOf(int index)		互換	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	×	●	●	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.SpriteSet	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
SpriteSet(Sprite[] sprites)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
int getCollisionFlag(int index)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
int getCount()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
Sprite getSprite(int index)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
Sprite[] getSprites()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
boolean isCollision(int index1, int index2)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setCollisionAll()	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setCollisionOf(int index)	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.StereoImage	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static StereoImage createStereoImage(Image image)	あらかじめ立体視用に作成された画像からステレオイメージを生成する。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static StereoImage createStereoImage(Image left, Image right)	左目用の画像と右目用の画像からステレオイメージを生成する。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static StereoImage createStereoImage(int width, int height, StereoImage image)	既存のステレオイメージから、領域のサイズを調整した新たなステレオイメージを生成する。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setLeftImage(Image image)	ステレオイメージに左眼用の画像を設定し、右目用の画像と合成する。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setRightImage(Image image)	ステレオイメージに右目用の画像を設定し、左眼用の画像と合成する。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.StereoImage	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static StereoImage createStereoImage(Image image)	このクラスの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
static StereoImage createStereoImage(Image left, Image right)																					×	
static StereoImage createStereoImage(int width, int height, StereoImage image)																					×	
void setLeftImage(Image image)																					×	
void setRightImage(Image image)																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.StereoScreen	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean isStereoMode()	3D（立体視）液晶表示を行っているかどうかを取得する。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void setStereoMode(boolean b)	3D（立体視）液晶表示を行うかどうかを切り替える。 **本メソッドおよびクラスは2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.StereoScreen	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean isStereoMode()	このクラスの規定は 902iシリーズ以降削除されました。																				×	
static void setStereoMode(boolean b)																					×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.SubDisplay	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getHeight()	スクリーンの高さを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	
static int getWidth()	スクリーンの幅を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	
static boolean isColor()	カラー対応か否かを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	
static int numColors()	サポートする色数（カラー非対応の場合はグレーレベルの数）を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	
static void setImage(Image image)	スクリーンにイメージを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.SubDisplay	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getHeight()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int getWidth()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static boolean isColor()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int numColors()	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void setImage(Image image)	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
com.nttdocomo.opt.ui.TransparentImage	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static TransparentImage createTransparentImage(Image image)	通常のイメージから透明色を持つイメージを生成する。初期状態では透明色は持たない。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	TransparentImageオブジェクトに対してgetGraphics()を呼び出すことはできないため、このオブジェクトはImageEncoder.encode()の引数に指定することはできません。
Graphics getGraphics()	TransparentImageに対し、getGraphics()を呼び出すことはできない。TransparentImageに対してこのメソッドを呼び出すと、UnsupportedOperationExceptionが発生する。	-----	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
void setTransparentColor(int color)	透明色を指定する。Graphics.getColorOfRGB()の返す値を設定する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void setTransparentEnabled(boolean b)	透明色を使用するか否かを設定する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
com.nttdocomo.opt.ui.TransparentImage	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static TransparentImage createTransparentImage(Image image)	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	TransparentImageオブジェクトに対してgetGraphics()を呼び出すことはできないため、このオブジェクトはImageEncoder.encode()の引数に指定することはできません。
Graphics getGraphics()	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
void setTransparentColor(int color)	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	
void setTransparentEnabled(boolean b)	●	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
高レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	高レベル3Dグラフィックス描画機能	拡張	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
高レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
低レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	低レベル3Dグラフィックス描画機能 **低レベル3Dグラフィックス描画機能は2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	拡張	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
低レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	低レベル3Dグラフィックス描画機能の 規定は902iシリーズ以降削除されました。																				×	

			901i					700i				901iセカンド					700iセカンド			701i			702i	702iセカンド		
2Dアニメーション描画機能のデータ形式	概要	種別	N iC	P	F iC	D	SH iC	N	P	F	SH	N iS	P iS	F iS	D iS	SH iS	F iS	SH iS	SA iS	N	PiD	D	NiD	NiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
E-アニメータ形式	E-アニメータ形式のアニメーションデータをVisualPresenterで再生する。 **E-アニメータ形式のアニメーションデータ再生機能は2005年度後半以降のシリーズにて削除が予定されています。**	拡張	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

	902i						902iセカンド					702i						702iセカンド				
2Dアニメーション描画機能のデータ形式	N	P	F	D	SH	SO	NiS	PiS	FiS	DiS	SHiS	P	FiD	D	SHiD	SO	SA	PiD	DiF	SHiS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
E-アニメータ形式	E-アニメータ形式のアニメーションデータ 再生機能の規定は902iシリーズ以降削除 されました。																				×	

※ エミュレータ欄での×印はエミュレート機能が実装されていないことを示しており、コンパイルは可能です。
またエミュレータ欄での△印は、実際の端末の動作そのままには実行することができませんが、エミュレータ補助機能の操作等により擬似的に実行することができることを示します。
50xシリーズにのみ搭載されている機能については、50xシリーズ向けエミュレータにのみ実装されている場合があります（印の横に(P)と表記）。
またFOMAにのみ搭載されている機能については、FOMA向けエミュレータにのみ実装されている場合があります（印の横に(F)と表記）。

種別欄について：

基本：	iアプリ基本APIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
オプション：	iアプリオプションAPIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
拡張：	iアプリ拡張APIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
互換：	旧プロファイルのiアプリオプション・拡張APIからiアプリ基本APIに移行した機能で、互換性のために残されているAPIであることを示します。DoJa-4.xプロファイルでは、これらの互換APIを使用することは推奨されません。